



ダムニュース

[法人名] 一般財団法人ダム技術センター
[郵便番号] 〒110-0008
[住所] 東京都台東区池之端2-9-7池之端日殖ビル2F
[電話番号] 03-5815-4161
[FAX] 03-5815-4162
[ウェブサイト] <http://www.jdec.or.jp/>
[電子メール] damnews@jdec.or.jp

この号の内容

- 1 “西目屋村民文化祭”を開催
- 2 第12回青森土木フォーラムを開催
- 3 Dam news 投稿記事募集
- 4 図書販売



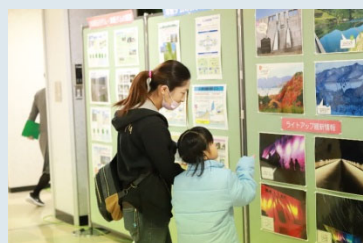
大賑わいの“文化祭会場”の様子



▲関西目屋村長の挨拶です！



▲東目屋中学校吹奏楽部の演奏。
上手だったよ！



▲岩木川ダム統管展示コーナー！
熱心にパネルを見てくれています。



▲カヌーの矢澤選手の指導のもとで開催された“第17.5回白神カップにしめや村民文化祭特別大会”



▲青森のブナを活用した製品コーナー（BUNACO）も混雑していました！



▲作品展示コーナーでは力作がいっぱい！



令和元年11月17日（日）、国土交通省が管理する一級河川岩木川水系岩木川上流に位置する“津軽ダム”の立地村である青森県西目屋村の中央公民館において『第49回 西目屋村民文化祭』が開催されました。

今年の村民文化祭は『全力出して輝かせよう みんなの絆！』というテーマのもと芸能発表や作品展示、売店・食堂コーナーや学習展コーナーなど盛りだくさんの内容で開催されました。芸能発表・作品展示では、保育園児から老人クラブ、一般村民までがこの日の為に用意した演目や作品を披露し日頃の成果を発揮していました。また、売店・食堂コーナーでは連合婦人会の方々が腕に縋りをつけた料理を振る舞い文化祭にひと花添えていました。

岩木川ダム統管理事務所では学習展コーナーに“ダムパネル展”を設置し、管理する浅瀬石川ダム・津軽ダムの概要や役割、見どころなどを紹介しました。中でも今回特に賑わいを見せていたのは、カヌーの矢澤選手指導のもとで開催された“第17.5回白神カップにしめや村民文化祭特別大会”です。大人から子供まで制限時間内でのパドルを漕ぐ回数を競い合い、タイムアップ時には全力を出し切り倒れこむ方もいました。

一日中子供から大人までの楽しい笑い声で溢れる会場は、まさにテーマ通りの“みんなの絆が輝く”村を挙げての素晴らしい文化祭という印象を受けました。今年は西目屋村村制施行130周年という記念すべき節目の年にあたり、この西目屋村民文化祭も例年にもまして“初冬の寒空”にも負けない盛り上がりを見せているように感じました。

（東北地方整備局 岩木川ダム統管理事務所）

大賑わいの“文化祭会場”の様子



津軽ダムイメージキャラクター
ベッカー君
津軽白神湖
Tsugaru-Shirakami-Lake



▲長内事務所長による講演会でのプレゼンテーション



▲本田弘明弘前大学教授による「風力発電と土木」の講演



▲“ポスター展”会場の様子



▲熱心に“メモ”を執る学生らしき聴講者



▲多くの聴講者が訪れた講演会場



▲“ポスター展”で東北地方整備局が優秀賞に選ばれ表彰されました



GOOD DESIGN AWARD
2017年度受賞



第12回青森土木フォーラムを開催！ ～『津軽の水がめ 浅瀬石川ダム、津軽ダムの現状と未来』～

令和元年11月9日（土）、青森県弘前市の弘前大学50周年記念会館みちのくホールにおいて、『青森土木フォーラム』が開催されました。このフォーラムは、“土木を理解し、土木を志す人材を育成する”という目的のもと、今年で12回目の開催となりました。『産業と土木 河川と海洋の利活用』という今回のテーマに基づき、当事務所より長内事務所長が『津軽の水がめ 浅瀬石川ダム、津軽ダムの現状と未来』と題して講演を行いました。

長内事務所長は、浅瀬石川ダム・津軽ダムは津軽地方の水がめであり、その利用は、洪水調節はもとより農業・工業・飲用水の供給や、河川環境を良好な状態に保つための流量補給、そして発電など私達の生活に欠くことのできない重要なものになっている。そのため、この2つのダムが『治水・利水・環境』という3つの役割をしっかりと果たす事が重要な責務となっている。また、昨今注目されているインフラツーリズムの取り組みでも『水陸両用バスによるダムレイクツアー』『ダムライトアップ』や『ダム堤体内部特別見学会』等、ダム及びダム湖を活用した地域活性化に結びつく様々な施策についても実施していることなどを紹介しました。今後については、未来に向けたより良いダム管理のために、ダムの長寿命化や新技術の活用なども積極的に取り組んでいくと講演しました。

講演会場には多くの聴講者が訪れ、土木に対する青森県民の関心の高さを伺い知ることができました。本フォーラムでの講演により、“浅瀬石川ダム・津軽ダムの2つのダムが津軽地方の『安全・安心』に大いに関わっている”ことへの青森県民の理解がより一段と深まったのではないかと感じました。

（東北地方整備局 岩木川ダム統合管理事務所）

“講演会”の様子



津軽ダムイメージキャラクター
ベッカー君

津軽白神湖
Tsugaru-Shirakami-Lake

Dam news 投稿記事募集

『ダムニュース』編集事務局では、下記のようなあらゆる情報・話題を広く募集しております。

内容等につきましては特に問いませんので、下記を参照の上、積極的にご投稿くださいますようお願い申し上げます。

1. イベントの開催通知・報告（水の週間、サマーカーニバル、花火大会、コンサート等）
2. 小学生等によるダム見学会についての報告（絵・感想文等）
3. ダム所在地等における伝統的な行事の紹介（祭り等）
4. ダム事業に関するPR 活動の紹介（パンフレット、ポスター等）
5. ダム周辺の自然紹介
6. ダム周辺の観光レクリエーション活動の紹介（スポーツ大会等）
7. 研究会・講演会・シンポジウムの開催（通知・報告）
8. 水害・地震等報告
9. ダム資料館・交流館等の紹介

なお、ご不明な点及び執筆にあたっての要領等につきましては、下記担当までご連絡ください。

※ダムニュースの配信先変更や配信停止などのご希望がありましたら、ダムニュース編集事務局までご連絡をお願い致します。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター『ダムニュース』 編集事務局
[郵便番号] 〒110-0008
[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
[担当者] 企画部 ダムニュース担当
[電話] 03-5815-4161
[FAX] 03-5815-4162
[電子メール] damnews@jdec.or.jp

図 書 販 売

1. ダム技術
・月刊誌 A4 判 12 部/年 年度契約（定期購読申込）
平成31年4月号（No. 391）～9月号（No. 396） 1,260円（税別・送料込）
10月号（No. 397）～令和2年3月号（No. 402） 1,273円（" "）
2. 多目的ダムの建設 平成17年版（全7巻）
・平成17年6月発行 A4 判 88,200 円（税込・送料別）
3. RCD工法技術の進歩
・平成17年12月発行 A4 判 4,500 円（税込・送料別）
4. ダムの安全管理
・平成18年5月発行 B5 判 2,000 円（税込・送料別）
5. 台形CSG ダム施工・品質管理技術資料
・平成19年9月発行 A4 判 2,000 円（税込・送料別）
6. 地質現象とダム
・平成20年6月発行 A4 判 7,000 円（税込・送料別）
7. 改訂3版 コンクリートダムの細部技術
・平成22年8月発行 A5 判 6,000 円（税込・送料別）
8. ダム工事積算の解説 平成23年版
・平成23年5月発行 A4 判 1,900 円（税込・送料別）
9. 改訂版 巡航RCD工法施工技術資料
・平成24年2月発行 A4 判 2,000 円（税込・送料別）
10. 台形CSG ダム設計・施工・品質管理技術資料
・平成24年6月発行 A4 判 3,000 円（税込・送料別）
11. ダム基礎における立体的岩盤透水性分布の把握手法
・平成25年5月発行 A4 判 5,000 円（税込・送料別）
12. ダム技術Q&Aー総集編ー改訂版 I
・平成27年3月発行 A4判 3,000円（税別・送料別）
13. ダムの地質調査ーボーリング・調査坑・トレンチー
・平成27年3月発行 A4判 6,000円（税込・送料別）
14. ダム工事積算の解説（平成28年度版）
・平成28年5月発行 A4判 2,500円（税込・送料別）

書店では販売をしておりません。

お申込みは、ダム技術センターへ、FAXまたはE-mailをご利用下さい。

申込用紙の形式は定めておりませんが、参考形式が必要な方は、当センターホームページにて、出版物の項目よりPDF形式でダウンロードする事が可能となっております。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター 図書販売

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

[担当者] 図書販売担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[電子メール] books@jdec.or.jp

図書注文書

一般財団法人ダム技術センター図書販売担当宛

FAX (03-5815-4162)

下記のとおり注文します。

No	書籍名	部数
1		
2		
3		

*公/私どちらかに○をお付け下さい。 公→宛名（会社名） 私→宛名（申込者名）となります。		公・（宛名（会社名）） 私・（宛名（申込者名））	
申込者 （ご氏名）	ふりがな		
会社名			
事務所名・ 部署名			
所在地	（〒 - ）		
TEL		FAX	
E-mail			
通信欄			

- ◆ご注文の商品は、3 日～10 日程度でお手元に届きます。
- ◆請求書、納品書、見積書は、商品とは別途郵送にてお届けいたします。（到着日は、商品と1 日程度誤差あり）
- ◆代金お支払いについて、郵便振替時の手数料は当センターが負担いたします。なお、銀行振込でお支払いされる場合には、お手数ですがお振込日・お取扱銀行・請求書番号(請求書右上)・金額を必ず書面(FAX もしくは通知状)にてご通知下さい。
- ◆銀行振込の手数料は、お客様のご負担となります。ご通知がない場合、代金が振り込まれても未払い扱いとなり、後日再請求する可能性があります。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
- ◆特定の様式による請求書等をご希望の際は、注文書、指定請求用紙などを同封の上、郵便もしくはFAX、E-mail等にて上記の問い合わせ先にお申し込み下さい。なお、郵便によるご注文の場合、商品到着までに通常より日数がかかりますのでご了承下さい。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター 図書販売

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

[担当者] 図書販売担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[電子メール] books@jdec.or.jp